

■外観図

▶正面



▶背面



■主な仕様

機種名	DS-220	DS-240
アクセス制御	○ (フォルダ非表示機能つき)	
アクセス保護	○	
システムログ	○ (管理画面ログ/ログ自動csv形式保存対応)	
ネットゴミ箱	○ (設定期間経過後自動削除機能つき)	
デュアルOS	○	
バックアップ	WinPC自動バックアップ(付属ソフト)・MacOS Time Machine対応・マルチバックアップ	
世代管理バックアップ(スナップショット)※3	○ 最大256世代/ボリューム	
通知メール	○	
外部アクセス※4	○ VPN※2との併用を推奨。	
サイバー攻撃対策	ファイアウォール	
対応クライアントOS	Windows10以降 / MacOS10.12以降	
CPU	Intel® Celeron® N5095 4コア/4スレッドプロセッサ、最大クロック2.9 GHz	
メモリ	8GB RAM	
最大HDD搭載数(規格)	SATA 6Gb/s × 2 (2.5"/3.5")	
HDD搭載量※5	4TB(2TB×2)	8TB(4TB×2)
RAIDサポート	RAID1(ミラーリング)設定出荷	
ホットスワップ	○	
USBポート	type-A USB3.2Gen2<10Gbps> × 2(背面/前面)、type-A USB2.0<480Mbps> × 2 (背面)	
LANポート	100M/1G/2.5Gbps × 2	
盗難防止	ケンジントンロック(セキュリティスロット)	
外形寸法(突起物除く)	W105 × D226 × H165mm	
質量	2.61kg	
動作環境	温度0~40℃ 湿度5~95% (但し結露なきこと)	
電源	60Wアダプタ 100-240V	
消費電力(スリープ時)	29.0W(18.3W)	
構成品	本体、電源ケーブル、ACアダプタ、LANケーブル×1、CD-ROM、簡単設定マニュアル、保証書	

安全上のご注意



- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前には「取扱説明書」をよくお読みください。
- 水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所や密閉された状態で使用しないでください。火災、感電、故障等の原因となる事があります。

●本紙掲載の会社名および商品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。●弊社は製品改良等により予告なく仕様、デザインを変更することがあります。●本紙に掲載している商品の価格には配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれておりません。●本機の特長上、ハードディスクが2基以上故障するとデータの復旧ができなくなります。その為にも故障時にメールにて状況をお知らせする、メール通知機能をご利用ください。●PCバックアップ機能は、付属ユーティリティソフトの設定が正しく行われないとご利用いただけません。●パソコンの操作方法、ご質問及びトラブルに関しては、各メーカーへお問い合わせください。●ルータ機器の設定は、各ルータの取扱説明書等にてご確認の上、設定してください。なおVPN機能の設定 / 運用に関しては、サポート対象外とさせていただきます。予めご了承ください。●本機設定中 / 利用中に接続ケーブルが抜けた場合、正常に動作しなくなることがあります。その場合は、接続機器と本機の電源を一旦オフにしてからオンにしてご利用ください。●本機の故障・誤動作・不具合・通信障害あるいは停電などの要因によってデータの損失が発生した場合や、通信などの機会を逃した為に生じた純粋経済損失につきましては、一切の責任を負いかねます。●記載の内容は2024年1月現在の情報です。製品改良等により仕様およびデザインは予告なく変更する場合があります。※5 RAID1システム搭載のため、各機種の概算実保存容量は搭載HDD数の50%となります。またスナップショットは、全体の実保存容量から20%を最低スナップショット領域として確保しています。



株式会社 アレクソン

ビジネスパートナー部 営業第一課  
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-25-13  
リンレイ日本橋ビル5F  
TEL: 03-3667-2276 FAX: 03-3667-5329  
ビジネスパートナー部 営業第二課  
〒541-0052 大阪市中央区安土町1-9-6 大永ビル4F  
TEL: 06-6121-6048 FAX: 06-6121-6049  
ビジネスパートナー部 営業第二課 福岡営業所  
〒819-0025 福岡市西区石丸2-40-8  
TEL: 092-892-9677 FAX: 092-892-9678



IS 680370 / ISO 27001



対象範囲: 本社、東京支社、伊丹工場

https://www.alexon.co.jp

ceb1.ds20



ALEXON Compact Server  
**DrivenShelter**  
**2BAY Series**

DS-220 2TB×2  
DS-240 4TB×2



# 各種アクセスセキュリティとマルチバックアップでデータ保護を強化!

いま、求められる最高の技術と品質を投入

## アクセスログ自動保存でアクセス履歴を管理

マイナンバー制度「安全管理措置」準拠

Number	Type	Date	Time	Users	Source IP	Computer name	Connection type	Accessed resources	Action
21	Information	2013/2/26	16:54:36	admin	192.249.188.248	---	HTTP	Administration	Login OK
13	Information	2013/2/26	16:47:37	●●●	192.168.10.103	〇〇〇	SAMBA	●●●/TEST01	Delete
12	Information	2013/2/26	16:47:37	●●●	192.168.10.103	〇〇〇	SAMBA	●●●/TEST01/新規Microsoft Excel ワークシート.xls	
10	Information	2013/2/26	16:47:37	●●●	192.168.10.103	〇〇〇	SAMBA	●●●/TEST01/新規Microsoft Excel ワークシート.xls	
9	Information	2013/2/26	16:47:37	●●●	92.168.10.103	〇〇〇	SAMBA	●●●/TEST01/新規Microsoft Excel ワークシート.xls	Write
8	Information	2013/2/26	16:47:37	●●●	92.168.10.103	〇〇〇	SAMBA	●●●/新しいフォルダ	Rename
5	Information	2013/2/26	16:47:04	●●●	192.168.10.103	〇〇〇	SAMBA	●●●/新しいフォルダ	MakeDir
4	Information	2013/2/26	16:47:03	guest	192.168.1.14	^^^	SAMBA	---	Login OK

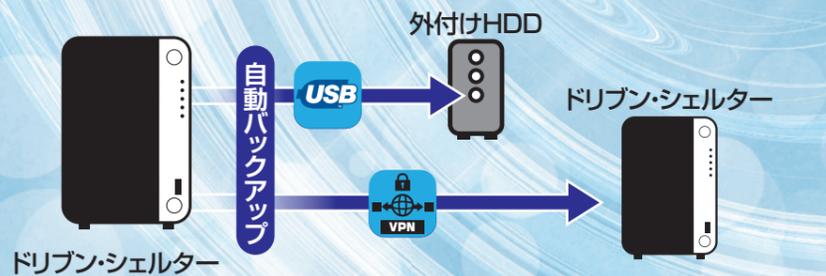
いつ誰がどのファイルを操作したかの記録を自動保存。

ファイルはExcelで開けるCSV形式※1で、日付と連番をファイル名にして保存するので、過去に特定のファイルに誰がアクセスしたかを後追い調査可能。情報漏えいなどの不正行為の「抑止力」としても有効。

## いままで通りの使い方自動バックアップ



## データを外部へ二重保存するマルチバックアップ



DrivenShelter内の任意フォルダをUSB外付けHDDやLAN上の別DrivenShelterにバックアップ。

VPN※2を介して遠隔地のDrivenShelterにバックアップも可能。スケジュールバックアップを利用することで、間違えて編集保存したファイルの復元も可能。



## HDD障害からデータを守るRAID1

2台のHDDにそれぞれ同じデータを書き込み、万が一HDDが1基故障してもデータを保護。故障したHDDを電源ON（通常運用）のまま、入れ替えできるホットスワップ対応。



## システム全体も二重化するデュアルOS

システム（OS）に障害が発生すると自動的にサブOSが起動し、通常運用しながら、不具合OSを自動修復。

## 最大256世代までタイムシフト可能な新世代管理バックアップ※3 スナップショット

直近バックアップの復元だけでなく、任意の過去バックアップを復元。

例えば、1日1回のスケジュールを組むと最大256日前までの任意のバックアップデータを復元。

また、設定した瞬間をカメラのように記録するので、従来のバックアップと違い、バックアップ中に元データの書換が発生した場合、整合性が崩れるようなこともありません。



## 外部アクセス※4で働き方改革



## 間違っても削除しても安心ネットごみ箱



DrivenShelter内より削除したファイルを自動的にネットごみ箱に移動。ネットごみ箱に移動したファイルは個別に管理され、移動した日より指定の日数経過後、自動消去。【初期値:30日】

## 不正アクセスから守るシャドウ・アクセス保護

フォルダ非表示（シャドウ）や複数回ログインに失敗すると一定期間その端末からのアクセスをブロックする高度アクセス保護でデータハッキングから保護。

※1 CSV形式で保存されるアクセスログファイルの文字コードは、UTF-8です。Excelで開く場合には、事前にメモ帳などでS-JISで再保存してください。※2 VPN環境は別途ご用意ください。※3 スナップショットのバックアップデータが、最大世代数（256世代）を超過した場合には古いデータから削除されます。なお、容量の20%を最低スナップショット領域として確保しています。※4 外部アクセスを利用するには、別途ISPが提供する「固定IPサービス（有償）」契約もしくは「ダイナミックDNSサービス」の利用およびルータ設定が必要です。外部アクセスの利用はセキュリティリスクが高まりますので、VPN経由にて接続してください。また、スマートフォン・タブレットでの外部アクセス利用は、リモートアクセスVPN接続後に専用アプリでローカルアドレスにて接続してください。また、管理者（admin等）を含む全ユーザーのパスワードを強固なもので運用してください。なお、前記設定を行ってもセキュリティリスクが完全になくなるわけではありません。